

誰かの背中を
押してあげられるような
かつこいい農家になりたい



あい しょうちょうとう えんどう
愛荘町東円堂

はたけ
よっちゃんの畑

なか むら よし お
中村 伊男さん(40)

主な生産品目

品目名	規模
キュウリ	5a
ジャガイモ	30a

(令和5年度)



▲完成して間もないビニールハウスはピッカピカ。道沿いからも目立ちます。

今年の4月に新規就農しました。9月には農業経営の主軸として栽培するキュウリ用のビニールハウスが完成し、11月にかけて初めての収穫シーズンを無事に終えることができました。次は3月に定植して4月から6月に収穫する半促成栽培を行い、市場やJA直売所へ出荷を予定しています。メインの品目にキュウリを選んだのは、地域での栽培数が少ないと聞いたからです。来年度と再来年度にもビニールハウスを立てる計画をしており、計3棟で地域の方に地元の新鮮でおいしいキュウリをお届けできるようがんばります。

地元に少ないキュウリ栽培で
地産地消を進めたい



▲野菜の生育を確認。「おいしい」と言ってもらえることが何よりの励みです。

キュウリの他には、学校給食へ出荷するジャガイモを中心に、サツマイモや白菜などの露地野菜を栽培してJA直売所へ出しています。いずれも通常の時期をずらして出荷できる栽培を意識することで、自分の野菜を多くの方に食べてもらいたいと考えています。1月は白ネギを多く出荷するので、直売所で見かけたらぜひお買い求めください。地元の焼肉店にも卸しているのですが、そこで出されているアルミホイルで包んで焼く食べ方が最高においしいです。ぜひ自宅でも石油ストーブなどを活用して試してください。

露地野菜の
時期をずらした栽培にも注力



▲最優先事項は、高品質なキュウリを安定して出荷すること。一步ずつ前進していきます。

今後は、しっかりと栽培管理を行って良いものを多く出荷できるようにするのはもちろん、年間を通して何かを出荷できる栽培体系を確立させたいです。そして、目指すのは「かつこいい農業」です。農業のマイナスのイメージを払拭し、農業に挑戦したい人を応援できる農家になりたいと考え、アームを広げて自走する無人防除機など、まずは目に見えるところからスマートな農業ができるよう取り組んでいます。まだまだ駆け出しの私ですが、初心を忘れずがんばります。地域の皆さんにおかれましては、今後ともご指導とご鞭撻をよろしくお願いします。

初心を忘れず
「かつこいい農業」を目指して